

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	1005.80	2022/3/28
High	1007.50	2022/3/28
Low	958.55	2022/3/29
Close	990.50	2022/4/1

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	3946.00	2022/3/28
High	4004.00	2022/3/28
Low	3783.00	2022/3/29
Close	3900.00	2022/4/1

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	2332.00	2022/3/28
High	2390.00	2022/3/28
Low	2037.00	2022/3/29
Close	2279.00	2022/4/1

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	9149.00	2022/3/28
High	9460.00	2022/3/28
Low	8073.00	2022/3/29
Close	8975.00	2022/4/1



ニュースエクスプレス

パラジウム ETF、ロシアとウクライナの停戦交渉に懐疑的で、再び上昇

パラジウムETFは3月30日水曜日、ロシアとウクライナの停戦交渉の成り行きにトレーダーらが失望し始めたことから、激しく上昇した。

Aberdeen Standard Physical Palladium Shares ETF (NYSEArca: PALL) は3月31日木曜日に 5.4% 上昇し、長期間の上値抵抗線であった200日単純移動平均をトライ、一方でパラジウムのスポット価格は4.4% 上がってオンスあたり2253.9 ドルとなった。

3月30日水曜日、ウォールストリートジャーナルによるとロシアとウクライナの停戦交渉の成り行きに投資家の失望が高まっていると報告した。

「昨日は停戦交渉に進展があるかもしれないという希望が高かったが、それも今日は消えてしまった。」とHargreaves Lansdownのシニアインベストメント・マーケットアナリストのSusannah Streeterがウォールストリートジャーナルに語った。「マーケットは今後かなり激しく動くと思う。」

<https://www.nasdaq.com/articles/palladium-etf-rebounds-on-skepticism-over-russia-ukraine-peace-talks>

Tharisa、ジンバブエのKaro プラチナプロジェクトを獲得

プラチナ生産者Tharisa Plc は、ジンバブエのPGM鉱山プロジェクトの経営権を獲得し、いずれは生産高を倍増させると3月31日木曜日に語った。

Tharisa は2700万ドル相当のオールシェアードでオプション権を行使してKaro Mining Holdings Limited の株式保有を 26.8% から 66.3%に増やした。

Karo 鉱山は2年後に生産が開始される予定で、第一フェーズは年間4.7トンのPGM鉱石を産出する予定。

プラチナとパラジウムを含む PGM価格はロシアのウクライナへの軍事侵襲以来、高騰しており、西側諸国がロシアに課した制裁でロシアの供給が滞っている。ロシアは世界の25%から30%のパラジウムを生産している。

「これら貴金属のサプライチェーンに懸念される問題と先行き不透明感で、Karo 鉱山の新たな短期的プラチナとパラジウムの供給は世界中のユーザーにとってリスク軽減策となり、供給保障となる。」とTharisa のCEO、Phoebos Pouroulis。

Karo鉱山の資源は プラチナ (45%)、パラジウム (42%)、ロジウム (4%)、ゴールド(9%)となっている。

<https://www.mining.com/web/tharisa-acquires-karo-platinum-project-in-zimbabwe/>

Northam の6ヶ月利益は健全、しかし配当金は出さず

南アフリカの第4位のプラチナ生産者Northamは安定したPGM価格がコロナによる無断欠勤と中断による生産低下を抑え、利益は12月末までの6ヶ月で60 %伸びたと発表。

Northam は、Zondereinde鉱山での2名の死亡事故とコロナ関連の欠勤で精錬プラチナは 0.4 %の減産し、東ブッシュフェルトでの暴動でBooyensdal の操業が中断されたと発表した。

同社の一株当たりのヘッドライン収益は96.15 ランド(6.62ドル)。昨年は59.99 ランドだった。

生産は10.9トンに減ったが、生産する4つの金属価格が米ドルで22.5 %上昇したことで、収益は16.8 %増えて 139 億ランドと語った。

<https://www.iol.co.za/business-report/companies/northam-generates-robust-half-year-profit-but-withholds-dividend-e59893e2-d9da-44f3-95f9-aafbd2a27f6f>

Translated by JBMA Osawa KAZUKO



WPIC直近の活動

- 水素関連の優遇策などによって燃料電池自動車(FCEV)のプラチナ需要は、2039年までに自動車の今のプラチナ需要に匹敵する量となる可能性がある。しかも燃料電池自動車がより広範に普及すれば、それより早く今から11年後の2033年には、93.3トンが自動車需要に加算される可能性がある。詳しくは「2022年3月号 プラチナ投資のエッセンス 燃料電池自動車による長期的なプラチナ需要拡大の見通し」をご覧ください。

<https://platinuminvestment.com/investment-research>



(@wpicjapan)